

湾岸整備事業(補助)の手引きの正誤表送付について(送付)

技術基準の種類:例規 通知日 :平成6年3月7日

(案)

(番 号) 平成 6年 3月 7日

倉吉土木事務所長 米子土木事務所長 鳥取港湾事務所長

港湾課長

湾岸整備事業(補助)の手引きの正誤表送付について(送付)

平成 6 年 1 月26日付受港号外で送付したこのことについて、別添正誤表を送付しますので訂正をお願いします。

事務連絡 平成6年2月25日

各港湾管理者 補助事業担当者 殿

第三港湾建設局工事課 補佐官 渡辺

港湾整備事業(補助)の手引きの正誤表送付について

標記について、別紙の正誤表を送付しますので訂正方よろしくお願いします。 なお、貴管内の市町村管理者(重要港湾を除く)には貴職よりコピーのうえ送付願います。

港湾整備事業(補助)の手引き正誤表

項目	ページ	(行数)	誤	正
目次	- 1 -	上から 5行	1. 3港湾整備のしくみ1-4	1. 3港湾整備のしくみ1 - 2.
		下から 1行	〇港湾工事等 4 - 14	〇港湾工事等 4-13
	-2-	上から 2行	○直轄事業の施工伴いの取扱の運用について	○直轄事業の施行伴いの取扱いの運用について
		上から 4行	得する場合の取扱の運用について	得する場合の取扱いの運用について
		上から 6行		○国庫債務負担行為により直轄事業の用に供する土
		と7行の間に		地を先行取得する場合の取扱いについて
		追加		4-36
				○国庫債務負担行為により港湾関係国庫補助事業の
				用に供する土地を先行取得する場合の取扱いにつ
				<u> </u>
		上から 8行	の先行補償の <u>取扱</u> について	先行補償の <u>取扱い</u> について
		下から 12行	○ を改正する法律等の施行に	〇 を改正する法律の施行に
		下から 9行	〇未竣工工事の~~~~~	〇未竣功工事の
		下から 8行	○の取扱について	○の取扱いについて
		下から 6行	○港湾施設の液状防止対策の	○港湾施設の液状化防止対策の
	-3-	上から 4行	○防波堤の付属工	○防波堤への付属工
		上から 9行	〇岸壁等のエブロン幅員	〇岸肇等のエプロン幅 <u>員の補助対象</u>
		上から 15行	○岸壁等の取付延ॣ	〇岸肇等の取付延長
		下から 3行	〇公害浚渫土砂処分場の処理方法について	〇公害浚渫土砂の埋立処分により遺成された土地の
				処分について

2

項目	ページ	(行数)	誤	正
	- 4 -	上から 4行	5. 9港湾環境整備事業	5. 9海域環境整備事業
		上から 9行	○事務費での物件等購入	○事務隻での物件等購入について
		上から 15行	〇事業の進行に	○事業の実験に
		下から 11行	〇品質管理费	〇品質管理典の補助対象範囲について
		下から 7行	〇作業船の避難経費	○作業船の避難経 <u>費について</u>
			〇調査観測等の期間の範囲	○調査観測等の捕助対象について
1 章	1 – 1	上から 12行	②、遵流堤、	②、 築流堤、
第3章	3 - 1	下から 5行	臨湾地区内にある	<u>臨港</u> 地区内にある

港湾整備事業(補助)の手引き正誤表

3

項目	ページ	(行数)		誤	正
第4章	ピンク紙			補助等の交付に…	<u>捕助金笠</u> の交付に
	4 - 17	下図		防砂貝負地	防砂貝地
	4 - 28	上から	4 行	(漁業共同組別、)	(漁業共同組合別)
	4 - 33	上から 1	1 行	取り計られたい。	取り計らわれない。
	4 - 78	上から 2	1 行	11. 石炭窒素製造工場における	11. <u>石灰</u> 窒素製造工場における
		上から 2	5 行	ただし、液化アンモニア充填作業は除く。	ただし、液体アンモニア充填作業は除く。
	4 - 79	図中		別紙	別紙
	4 - 85	上から 1	0 行	この連報にかかわらず従前 <u>どうり</u> 取り扱われる	この連報にかかわらず従前 <u>どうり</u> 取り扱われる
				よう念のため申し添える。	よう念のため申し添える。
					また、食職管下の地方港湾の港湾管理者である市 町村に対し周知徹底方お願いする。
	4 - 89	上から	1 行	〇海洋汚染防止法の施工について	〇海洋汚染防止法の <u>施行</u> について <u>〔通速〕</u>
				昭和47年9月6日 <u>富安</u> 289	昭和47年9月6日 官安第289号
				運動審議官处長	養養官から
				海運局長、港渡建設局長、沖縄総合事務局長あて	各海運局長、港頂建設局長、沖縄総合事務局長あて
	4 - 90	下から	3行	···· その物は廃棄物とはならない。	···· その物は廃棄物 <u>とならない</u> 。
	4 - 95	上から。	1 行	の最大 <u>そう</u> 載人員	の最大 <u>とう</u> 栽人員
		上から	8 1 7	「最大きう数人員」	「最大とう麸人員」
	4 - 96	上から 1	3 17	おそれの少ないものである。(会等5条)	おそれの少ないものである。(<u>令第.5条</u>)
		下からっ	1 行	···· 魔アルカリに該当する <u>こととならない</u> 。	魔アルカリに該当する <u>こととはならない</u> 。
	4 - 98	上から	217	〇公害防止対策事業の取扱いについて	〇公害防止対策事業の取扱いについて

4

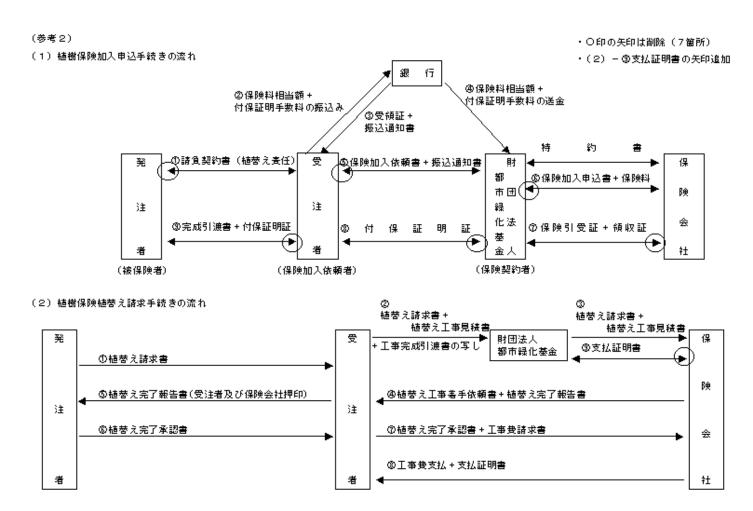
項目	ページ	(行数)		誤	正
第4章				昭和47年10月25日 進贄2513	昭和47年10月25日 <u>漢質第2513</u>
				港通局長处ら	運輸貨港源局長如ら
	4 - 99	上から	217	〇廃油処理の適正化について	〇廃油処理の適正化について
				昭和50年9 <u>月22</u> 日 <u>港賃112</u>	昭和50年9 <u>月22日 港貿第112号</u>
		下から	11行	…魔油処理規程に従 <u>いとく次のに</u> 事項に…	…魔油処理規程に従いとくに次の事項に…
	4 - 101	上から	ខាំភ	〇廃油処理の適正化について	〇廃油処理の適正化について
				昭和50年9月22日 <u>港賃112の2</u>	昭和50年9月22日 <u>港覽第112の</u> 2号
	4 - 102	下から	3ក្	…あった場合には、 <u>ステッジ</u> その他の…	…あった場合には、スラッジその他の…
	4 - 104	上から	217	〇廃油処理の適正化について	〇廃油処理の適正化について
				昭和50年9月22日 <u>港賃112の3</u>	昭和50年9月22日 <u>港覽第112の3号</u>
		上から	フ行	… 廃迪物処理の適正化を図るため…	… 廃油処理の適正化を図るため…
	4 - 109	下から	12 行	ようイブチェン、 キャリアチェ	ようイブチェン、まセリアチェ
				<u>ンの張り具取付ボルト</u> のゆるみ	2の張り長食
				の有無	スクレエーバ取付ボル上のゆるみ
					の有無
		下から	ខែក្	4 ボン上類	4 水之上類
		下から	7 行	排水枣之上	排水或之上
		下から	217	<u>ポンド</u> 本体の点検	<u>ポント</u> 本体の点検
	4 - 113	上から	3行	〇海洋汚染防止法施行令の一部改正に伴う港湾工事	〇海洋汚染防止法施行令の一部改正に伴う港湾工事
				等から発生する土砂の処分について	等から発生する土砂の処分について
				昭和51年5月17日 進覽3	昭和51年5月17日 港覽第3号

港湾整備事業(補助)の手引き正誤表

_

5					
項目	ページ	(行数)		誤	正
第4章		上から	15 行	総理府で定める基準	<u>総理府令</u> で定める基準
	4 - 115	上から	3行	〇海洋汚染及び海上災害の防止に関する法律の一部	〇海洋汚染及び海上災害の防止に関する法律の一部
				を改正する法律の施行について	を改正する法律の施行について
				昭和58年9月17日 遺環 53	昭和58年9月17日 <u>港環第53</u>
	4 - 119	上から	3行	〇海洋汚染及び海上災害の防止に関する法律の一部	〇海洋汚染及び海上災害の防止に関する法律の一部
				を改正する法律の施行について	を改正する法律の施行について
				昭和58年9月20日 <u>富環 61</u>	昭和58年9月20日 <u>官環第 61</u>
	4 - 134	上から	2行	○港湾施設及び海岸保全施設の液状化対策について	○港湾施設及び海岸保全施設の液状化対策について
				<u> </u>	<u> </u>
	4 - 135	上から	217	○港湾施設及び海岸保全施設の液状化対策について	○港湾施設及び海岸保全施設の液状化対策について
				<u> </u>	<u> </u>
	4 - 136	上から	217	○港湾施設及び海岸保全施設の液状化対策について	
				<u>昭和58年9月17日</u> 港計第53号	平成5年4月1日 港計第53号
	4 - 137	上から	2~	○港湾施設の液状化防止対策の実施要綱について	○港湾施設の液状化防止対策の実施要綱について
	4			昭和58年8月6日 防災第533号	昭和58年8月6日 防災第533号
		行		運輸省港湾局防災課長から	運輸省港湾防災課長から
				第三港鴻鴻歌员次長(悠樹)。 あて	通開発局港湾部港湾計画課長
					迚頳銝贠癦狢屃覵夈建縠釖艮
					第一~第五港鴻建設局次長(技術)あて
				□── の液状化対策工の検討	▶ ⑤液状化対策工の検討
	4 - 142		13 行	945 年 南海地震級	1945年 南海地震級
	4 - 147	上から	6 1 7		

項目	ページ	(行数)	誤	正
第4章	4 – 147	上から 7行	.鳥取地震 (M=7.4)	鳥取地震 <u>M=7.4</u>
	4 - 147	上から 9行	浜田地震 <u>(M=7.1)</u>	浜田地震 <u>M=7.1</u>
	4 - 148	注) 書き	注)、嫌対象港湾	注)驚憊対象港湾
	4 - 148	中段(左)3行	3年 鳥取地震	1943.年 鳥取地震
	4 - 148	中段(左) 5行	浜田地震 M = 7.1	浜田地震 M - 7.1
	4 - 148	凡例	観測強化地区 特定観測地区	(線を入れる) 観測強化地域 特定観測地域
	4 – 153	下から 5行	5. 大規模震災策施設の機能の確保	5. 大規模震災対策施設の機能の確保
第5章	5-3-5	上から 2行	技橋 敖岸 壁	技橋式岸壁
	5-8-1	下から 4~5行	基づく他の貝的使用	基づく <u>他貝的使用</u>
	5-10-3	上から1~2行	実施要領 第2-1-3-(6)(1)	実施要領 第2-1記入要領(6)(イ)
	5-10-5	上から 4行	②潮流及び水質シュミレーション	②潮流及び水質シュミレーション



(参考2)

(1) 植樹保険加入申込手続きの流れ

